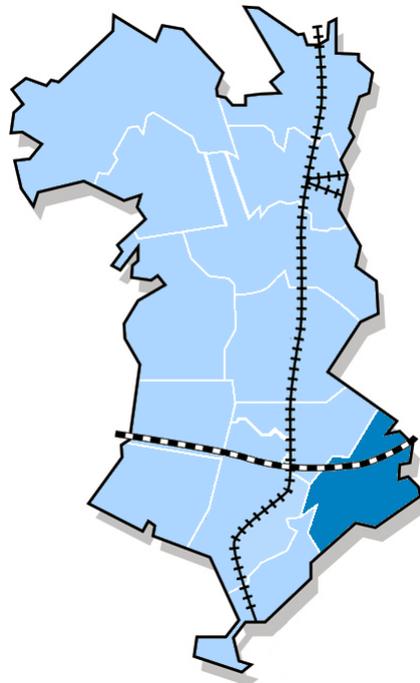


藤沢市新総合計画

村岡地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

ふれ愛 ささえ愛 絆ではぐくむ “^き輝^りら里” むらおか



地区の概況

村岡地区は、藤沢市の南東部に位置し、西側は藤沢駅周辺地域、東側は鎌倉市に隣接しています。

2010年（平成22年）12月1日現在、人口は26,640人です。65歳以上の人口に占める割合（高齢化率）は18.7%で、市の平均値20.0%より低い状況です。

村岡に人が住み始めたのは6千年ぐらい前と言われています。地区内には、平安の頃平良文が築いた村岡城（現在は城址）や中世に北条氏が建てたと伝えられる二伝寺、天嶽院など多くの史跡があります。

明治に弥勒寺・小塚・宮前・高谷・渡内・川名・柄沢の七ヶ村が合併して現在の村岡の区域が出来あがりました。

昭和30年代以降工場の進出や土地区画整理事業に基づく宅地化が進む一方、川名にはまだ自然が多く残されています。

現在も、柄沢特定土地区画整理事業として、区域の健全な市街地を形成することを目的に、2013年度（平成25年度）の完了をめざした事業が進められています。

2010年（平成22年）3月、「村岡地区まちづくり計画」がまとめられました。この計画は地域住民などから構成される村岡地区まちづくり会議と藤沢市が協働しながら、新駅の設定を前提として策定したものです。今後の村岡新駅を中心としたまちづくりの実現に向けて取り組むための指針です。



地区の特色

古くからの歴史的資源や自然資源が多く残っています。南部の川名にある新林公園は四季を通じて様々な植物を楽しむことができ、多くの市民の憩いの場となっています。

また、弥勒寺、荒神神社、宮前御霊神社、高谷大神宮、日枝神社、川名御霊神社、柄沢神社などには七福神が祀られております。この七福神などを元旦にまわる「元旦歩行大会」は毎年恒例となっており、は市外からの参加者も含め多くの方が参加され参拝されています。

地区内に現在鉄道駅はありませんが、藤沢駅に比較的近く便利な立地となっています。その一方、起伏に富み、坂が多いところですが、1997年（平成9年）から藤が岡と渡内に地域コミュニティバス（ミニバス）が運行され、また2004年（平成16年）から鎌倉市域から宮前を経由して藤沢駅南口へ、地域コミュニティバスが運行され、地区と藤沢駅とをつなぐ便利な足となっています。

自主防災組織の結成率は藤沢市全体の結成率よりも高く、また犯罪発生件数が少ないのも特色です。地区の一層の安全と安心をめざし、2009年（平成21年）3月には地元の会社や個人の寄付・協力により安全・安心ステーション（民間交番）が設立され、防犯及び交通パトロールの拠点となっています。

村岡地区地域経営会議（村岡いきいきまちづくり会議）

地域活動団体等からの推薦委員と公募委員で構成し、これまで地域課題の把握等に取り組みました。

会議の検討内容などを地域経営会議会報や公民館ロビー設置の掲示板上で情報発信するとともに、地域の意見を取り入れた村岡地区まちづくり実施計画に位置づけた事業を中心に、住んで良かったと言える村岡のまちづくりに取り組みます。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 明るく、清潔で、思いやりのあるまち

【成果指標】

①地域でマナーが守られていると感じている割合

【現状値】 ①24%

【めざそう値】 3年後：①35% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:21% B:15% C:23% D:12% E:15% F:14% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-1》 マナー向上のための活動の推進

<成果の視点> マナー向上のための周知活動が行われていること

〔主要な指標〕 地域でマナーが守られていると感じている割合（60歳代～）

○実施事業 マナーアップ啓発事業

《活動-2》 地域活動への参加、協力意識の向上

<成果の視点> 自治会・町内会への加入世帯率が高い地域であること

〔主要な指標〕 自治町内会加入率

○実施事業 自治町内会加入促進事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

【地域まちづくり目標】

02 地域力で、子どもを見守り・育むまち

【成果指標】

①地域の子どもたちがのびのびと育っていると思う住民の割合

②子どもたちの健全育成のために取り組む事業数

【現状値】①33% ②42件

【めざそう値】3年後：①40% ②48件 6年後：①47.5% ②58件

【役割の担い手】①A:20% B:14% C:16% D:11% E:22% F:16% G:1%



②A:17% B:17% C:14% D:10% E:18% F:23% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動-3》 子どもたちの健全育成のための環境整備

<成果の視点> 青少年の健全な育成を支援する環境があること

〔主要な指標〕 ボランティア連携事業参加者数

○実施事業 村岡あいさつ運動事業

健全育成のための公園環境整備事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

【地域まちづくり目標】

03 福祉が地域で支えられ、安心して暮らせるまち

【成果指標】

①福祉が充実していると感じている住民の割合

②福祉ボランティアセンターぬくもりの登録者数

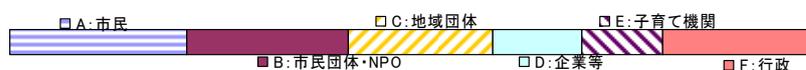
【現状値】①12% ②74人

【めざそう値】3年後：①20% ②100人 6年後：①30% ②120人

【役割の担い手】①A:15% B:20% C:18% D:13% E:12% F:22% G:0%



②A:22% B:20% C:18% D:11% E:10% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-4》 子どもから高齢者まで世代を超えた福祉環境の充実

<成果の視点> すべての人が心豊かで安心な生活ができるまちであること

〔主要な成果〕 調査した健康づくり活動数

○実施事業 健康づくり推進事業

【地域まちづくり目標】

04 安全が地域で支えられ、安心して暮らせるまち

【成果指標】

- ①過去一年間に、地域で犯罪の危険を感じた住民の割合
- ②地域の防犯に対する取り組みが充実していると感じている住民の割合
- ③地区内の犯罪発生件数

【現状値】①26% ②30% ③168件

【めざそう値】3年後：①20% ②35% ③150件 6年後：①18% ②40% 122.5件

【役割の担い手】①A:18% B:17% C:20% D:12% E:14% F:19% G:0%



②A:18% B:15% C:20% D:12% E:16% F:19% G:0%



③A:19% B:15% C:20% D:12% E:16% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－5》 防犯対策の強化・充実

<成果の視点> 防犯意識の高まりによって、犯罪から守られる地域になること

〔主要な指標〕 下校時の見守り活動年間延べ参加者数

○実施事業 公園防犯対策LED設置事業

防犯パトロール体制充実事業

ふじさわ未来課題

18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること

【地域まちづくり目標】

05 地域住民のつながりと備えで災害に強いまち

【成果指標】

- ①住民が自主防災に備える必要性を感じている住民の割合
- ②自主防災組織の活動数

【現状値】①18% ②3回

【めざそう値】3年後：①27.5% ②4回 6年後：①36.5% ②5回

【役割の担い手】①A:20% B:14% C:21% D:13% E:14% F:18% G:0%



②A:19% B:14% C:21% D:14% E:14% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－6》 安心できる防災体制の強化

<成果の視点> 地域の活動によって、地域防災力の強化・充実がなされること

〔主要な指標〕 地区防災訓練の参加者数

- 実施事業 地域防災ネットワークづくり事業
防災力強化事業

都市ビジョン2

地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

26 子育て世代を支える環境が充実していること

【地域まちづくり目標】

06 みんなでつくろう「子育て環境の充実したまち」

【成果指標】

①子育てに対して優しいまちと感じている住民の割合

【現状値】 ①19%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:16% B:18% C:17% D:9% E:21% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 子育て世代に優しい環境の充実

<成果の視点> 子育て家庭が安心して生活できる環境が充実していること

〔主要な指標〕 調査検討の意見数

- 実施事業 子育て支援環境づくり調査事業
村岡子育て支援館開設検討事業

ふじさわ未来課題

31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

07 みんなで見守り、助けあうまち

【成果指標】

①社会的弱者の方に配慮した地域であると感じる人の割合

②要援護者への対応に取り組む自治町内会の数

【現状値】 ①15% ②1組織

【めざそう値】 3年後：①30% ②3組織 6年後：①50% ②7組織

【役割の担い手】 ①A:18% B:18% C:19% D:9% E:15% F:21% G:0%



②A:18% B:17% C:23% D:9% E:10% F:23% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－8》 みんなで支えあい、見守り活動の推進

<成果の視点> 要援護者への対応が地域で取り組まれていること

〔主要な指標〕 バリアフリー化対応率（施行済箇所／要望箇所）

○実施事業 歩道等バリアフリー化対策事業
地域共生社会推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

45 地域の未来の担い手が育成されていること

【地域まちづくり目標】

08 地域で支える人材が育つまち

【成果指標】

①次代を担う若者が育成されていると思う住民の割合

②世代を超えた交流事業の数

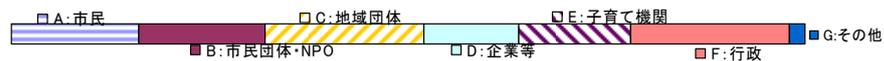
【現状値】 ①14% ②2回

【めざそう値】 3年後：①20% ②5回 6年後：①30% ②7回

【役割の担い手】 ①A:14% B:15% C:13% D:14% E:21% F:20% G:3%



②A:16% B:16% C:20% D:12% E:14% F:20% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 世代を超えた地域活動の継承と促進

<成果の視点> 地域づくりの未来の担い手を育成する仕組みづくりができてきていること

〔主要な指標〕 登録者の年間活動回数

○実施事業 地域の担い手登録事業
地域未来づくり事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

【地域まちづくり目標】

09 緑豊かな環境を守り育てるまち

【成果指標】

- ① 緑豊かなまちだと感じる住民の割合
- ② 地区内公園に対する公園愛護会の設置割合

【現状値】 ①42% ②58%

【めざそう値】 3年後：①50% ②70% 6年後：①60% ②85%

【役割の担い手】 ①A:16% B:18% C:16% D:15% E:14% F:21% G:0%



②A:16% B:18% C:20% D:12% E:14% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－10》 緑や花いっぱい活動の推進

<成果の視点> 緑や花を育てることにより、暮らしやすい環境を守り育てること

〔主要な指標〕 事業参加者数

○実施事業 地域みどりや花いっぱいまちづくり推進事業

【地域まちづくり目標】

10 環境美化に対して活発な運動が実践できるまち

【成果指標】

- ① きれいなまちだと感じる住民の割合

【現状値】 ①43%

【めざそう値】 3年後：①50% 6年後：①60%

【役割の担い手】 ①A:17% B:16% C:18% D:14% E:17% F:16% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 環境美化活動の充実

<成果の視点> 地域住民の美化運動への取り組みにより、環境にやさしいまちになること

〔主要な指標〕 一日清掃デー参加者数

○実施事業 村岡クリーンアップ大作戦事業

都市ビジョン3
さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

【地域まちづくり目標】

11 みんなが個性を活かし活躍できるまち

【成果指標】

①元気のあるまちだと感じる住民の割合

【現状値】①22%

【めざそう値】3年後：①23.5% 6年後：①29%

【役割の担い手】①A:25% B:31% C:13% D:13% E:6% F:12% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-12》 誰もが参加でき、交流も図れる事業の推進

＜成果の視点＞ 地域住民が互いにふれあうとともに、地域企業との交流が活発になること

〔主要な指標〕 地域企業・商店会との交流事業参加者数

○実施事業 地域企業・商店会との交流促進事業

藤沢市合併70周年記念事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

12 だれもが利用できる都市基盤の充実したまち

【成果指標】

①公民館など地域住民のコミュニティ活動の場の満足度

②鉄道や幹線道路など交通に関する満足度

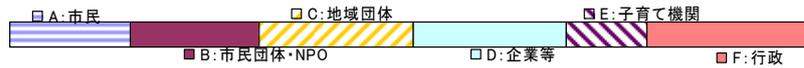
【現状値】①20% ②39%

【めざそう値】3年後：①30% ②45% 6年後：①42.5% ②50%

【役割の担い手】①A:13% B:19% C:19% D:15% E:14% F:20% G:0%



②A:15% B:16% C:19% D:19% E:10% F:21% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－13》 多世代が交流，利用できるコミュニティの活動拠点の充実

<成果の視点> 地域内の公共施設が活発に利用されていること

〔主要な指標〕 地域市民の家等を活用した事業参加者数

○実施事業 地域コミュニティ施設建設案検討事業
公共施設の有効活用事業

《活動－14》 交通ネットワークの充実

<成果の視点> 交通手段が充実していること

〔主要な指標〕 提言に対する意見交換の回数

○実施事業 公共交通ネットワーク調査事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化，ブランド力などの地域の特性を活かした，魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし，その魅力と価値を発信します。そして，市民一人ひとりが豊かな心を育み，地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て，文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげていくことをめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

【地域まちづくり目標】

13 歴史と文化と自然に親しみ，活かすまち

【成果指標】

①歴史の保護・継承に関する満足度

②文化遺産の保護・継承に関する満足度

【現状値】①22% ②22%

【めざそう値】3年後：①30% ②30% 6年後：①37.5% ②35%

【役割の担い手】①A:15% B:18% C:20% D:12% E:16% F:19% G:0%



②A:13% B:19% C:19% D:15% E:15% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－15》 地域に残された歴史・自然資源の保存・継承・活用の推進

<成果の視点> 地域で歴史、文化、自然などが保存され、次世代に引き継がれていること

〔主要な指標〕 案内板の周知パンフレット、記事等の件数

○実施事業 史跡案内板設置事業

【地域まちづくり目標】

14 訪れる人を優しく迎えてくれるまち

【成果指標】

①訪れる人を優しく迎えてくれるまちだと感じる住民の割合

【現状値】 ①18%

【めざそう値】 3年後：①25% 6年後：①35%

【役割の担い手】 ①A:17% B:17% C:21% D:13% E:14% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－16》 通行に配慮した環境の整備

<成果の視点> 誰もが安全・安心に目的地へ行けるように配慮されていること

〔主要な指標〕 歩行者通行環境整備率（施行済箇所／要望箇所）

○実施事業 歩行者通行環境整備事業

事業名	マナーアップ啓発事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	<p>マナーやモラルの低下による迷惑行為を許さないという認識のもと、住民一人ひとりが迷惑行為について自覚し、責任ある行動をとることにより、迷惑行為のない快適で良好な生活環境の実現をめざします。</p> <p>1 自転車の乗り方、煙草のポイ捨て、ペットの飼い方等、地域での生活上のマナー向上事業の実施</p> <p>2 周知活動のためのチラシ、リーフレットの作成・配布</p>					
活動指標	参加団体のPR活動数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	4回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民や自治町内会、生活環境等の地域団体等が連携を図り、事業を推進します。地域経営会議は、連携を支援するとともに、市との調整や協議を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)						
期待される事業の成果	市民や地域活動団体等が主体となって事業活動を進めることにより、マナー向上の促進が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	自治町内会加入促進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-1-7-01-2-1	地域分権区分					
事業内容	<p>安全・安心、快適な住みよいまちを創造するためには、村岡に関わる地域住民や企業などが共に住みよい地域社会を作っていくという自覚を持つことが大切であり、そのことによって自分の住むまちに誇りと郷土愛が生まれてきます。</p> <p>助け合いの心と協力意識を持ち、マナーやモラルの低下による迷惑行為を許さないという認識のもと、責任ある行動をとることにより、迷惑行為のない快適で良好な生活環境の実現をめざします。</p> <p>自治町内会への加入促進を図り、地域活動への参加、協力意識の向上から、地域の連帯と助け合いの精神を醸成します。</p> <p>1 自治町内会の自助によるリーフレット等の作成・配布</p>					
活動指標	参加団体のPR活動数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	2回	6年後目標値	3回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民や自治町内会、生活環境等の地域団体等が連携を図り、事業を推進します。地域経営会議は、連携を支援するとともに、市との調整や協議を行います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)						
期待される事業の成果	市民や地域活動団体等が主体となって事業活動を進め、地域活動への参加、協力意識が向上することにより、自律したまちの実現が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	村岡あいさつ運動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-14-02-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの健やかな成長と、安全・安心な環境づくりのため、これまでの地域住民による登下校時の児童や隣人に対する声掛け運動をさらに充実させるとともに、声掛け・あいさつ運動を地域の中に広げ、根付かせていきます。</p> <p>1 あいさつ運動の拡充 2 ボランティア活動者の連携情報交換や講演会等の開催</p>					
活動指標	ボランティア連携事業回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	学校・家庭・地域が一体となって事業活動を進めることにより、地域に根付いていきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	ボランティアの方々の活動の充実、連携が進むことにより、地域力で、子どもを見守り、育むまちの実現が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	健全育成のための公園環境整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-14-02-3-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>学校・家庭・地域が一体となり、次世代をにう子どもが健やかに成長できるよう安全で安心できる環境づくりを進めます。</p> <p>地域の子どもたちがのびのびと育つ環境を形成するため、身近な公園の「公園環境整備事業」を実施します。</p> <p>また、地域の意見を聞きながら、公園環境整備に向けた仕様等の作成を行います。</p> <p>1 公園デビュー整備事業…遊具や砂場の整備等 2 公園ののびのび改修事業…子どもたちがのびのびと遊べる環境整備等</p>					
活動指標	公園整備箇所数					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値	2か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域団体等や地域住民などの地域の担い手とともに事業を推進し、青少年の健全な育成の支援を図ります。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	この事業によって、地域ぐるみでの子育ての環境と意識が進み、「地域力で、子どもを見守り、育むまち」の実現が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	健康づくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-03-4-1	地域分権区分					
事業内容	<p>子どもから高齢者まで地域の誰もが心豊かに安心して生活できるまちづくりをめざします。地域で様々な団体が独自に行っている健康づくり活動を紹介し支援し、また、保健医療・健康・スポーツなどの充実を図り、地域の「元気づくり」を推進します。</p> <p>「私たちの藤沢 健康都市宣言」を地区内で推進するため、「村岡版 健康元気プラン」を策定します。</p> <p>1 健康づくり事業の実施 2 地域に根ざした「村岡版 健康元気プラン」の調査・研究、策定</p>					
活動指標	プランの策定率					
目標値	現状値	0%	3年後目標値	100%	6年後目標値	100%
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>地域の担い手は、地域団体等や地域住民などで、地域経営会議、市とともに事業を推進します。</p> <p>このことにより子どもから高齢者まで世代を超えた福祉環境の充実を図るため、健康が第一であり、健康づくりのためのプランを策定します。</p>					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	この事業によって、「福祉が地域で支えられ、安心して暮らせるまち」の実現に寄与します。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	公園防犯対策LED設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-23-04-5-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域住民、行政が一体となった「地域力」「行政力」を発揮し、地域に生活するすべての人が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。</p> <p>夜間防犯パトロール実施時などに、「公園が暗い」との報告があり、この地域の改善要望の声に応えるため、試行的に公園照明灯を環境に配慮した仕様(シーラーシステムLED照明灯)で、3年間で、3公園、4灯の改修をめざします。以降は、3公園の実績を踏まえ、他の公園への拡大を検討します。</p> <p>1 公園へのソーラーシステムLED照明灯の設置 2 設置した照明灯及び公園に関する評価</p>					
活動指標	LED設置公園数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	3か所	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民団体、地域団体等と調整し、最良な方法により市が事業を推進していきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域の強みである「安全」をさらに伸ばす、防犯対策の強化・充実を進めることにより、地域に生活するすべての人が安全・安心に暮らせるまちづくりの実現が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	防犯パトロール体制充実事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-5-2	地域分権区分					
事業内容	<p>“地域の安全は地域住民が守る”を合い言葉に、こうした地域の強みをさらに伸ばすべく、行政、地域住民が一体となった「地域力」「行政力」を発揮し、地域に生活するすべての人が安全・安心に暮らせるまちづくりを進め、この活動を継続、充実します。</p> <p>また防犯パトロール隊や安全・安心ステーション、一日移動交番などを充実・有効活用し村岡の地域力を発揮し、地域の安全を守ります。</p> <p>1 児童の下校時における見守り活動を、家庭や自治町内会、ボランティアなどの協力によって地域内の全小学校へ拡大</p>					
活動指標	下校時見守り対象小学校数(累計)					
目標値	現状値	1校	3年後目標値	2校	6年後目標値	4校
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、地域団体が連携し活動が進められており、今後もこれらの方々の連携により推進していきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	この活動により地域で、登下校時の見守りを行うことにより、防犯意識が高まり、防犯対策の強化充実が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	地域防災ネットワークづくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-18-05-6-1	地域分権区分					
事業内容	<p>村岡地区の防災訓練は近隣自治町内会の連携によって5か所の避難施設が同時に実施するという市内で唯一の取り組みが行われています。</p> <p>また、各自治町内会でも要援護者対策や自主防災訓練への取り組みが始まっています。いつやってくるか分からない災害に備え、行政主導の防災対策にとどまらず、地域住民や地域団体、民間事業者(NPO・医療機関等)の自助・共助による「地域力」を発揮し、自然災害に対し地域で備えることにより、地域防災力を高め、みんなで減災に取り組みます。</p> <p>1 地域防災の担い手同士が顔の見える密接な関係を構築する「地域防災ネットワークづくり」の推進</p>					
活動指標	ネットワーク事業設置数(累計)					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	2か所	6年後目標値	4か所
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	住民、市民団体、地域団体、事業者、医療機関、市などが連携、協働して推進していきます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)			検討	実施	→	→
期待される事業の成果	この事業によって、地域住民同士が考え、行動する機会を増やし、地域の力による災害に強いまちの実現が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	防災力強化事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-18-05-6-2	地域分権区分						
事業内容	<p>村岡地区内の自治町内会の自主防災組織の組織率も高く、自主防災訓練の取り組みが始まっています。</p> <p>安心できる防災体制の強化を図るため、年次計画をたて、防災資機材の強化を図ります。まず、3か年で通信手段の確保のため配備をします。今後、さらに災害時生活用水の確保など有効な手段を講じるため地域と市が検討・協議します。</p> <p>1 連絡通信手段としての資機材を計画的に配備 2 災害時生活用水の確保検討</p>						
	活動指標	資機材の充足率					
	目標値	現状値	0%	3年後目標値	15%	6年後目標値	30%
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市民、市民団体、地域団体と市の連携により推進していきます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	この事業によって、地域住民同士が考え、行動する機会を増やし、地域の力による災害に強いまちの実現が図られます。						
担当部課	生涯学習部村岡公民館						

事業名	子育て支援環境づくり調査事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-26-06-7-1	地域分権区分						
事業内容	<p>核家族化が進み、また地域のつながりの希薄化が言われている今日、「地域再生」のため地域での子育て環境の充実が必要となってきています。</p> <p>子育て中の親子が気軽につどえる「活動空間」、相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる「場」づくりなど、「地域力」を発揮し、地域全体で子育て家庭を支援する環境づくりを推進します。</p> <p>現在も地域において、様々なサークルや団体が子育て支援活動をしています。今後子育て世代のニーズを的確に捉え、地域力を発揮した子育て支援活動を充実、発展を図ります。</p> <p>1 子育て支援環境づくり調査の実施</p>						
	活動指標	子育て支援環境づくり調査活動					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市民や地域団体等が中心となり事業を推進し、子育て家庭を支援する環境づくりのため、地域主体で事業を推進します。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
		検討	実施				
(市域全体)							
期待される事業の成果	この活動により、地域で望まれる、子育て世代に優しい環境を充実し、子育てのしやすい地域のつながり力を発揮されたまちの形成に寄与します。						
担当部課	生涯学習部村岡公民館						

事業名	村岡子育て支援館開設検討事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
2-4-26-06-7-2	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	核家族化が進み、また地域のつながりの希薄化が言われている今日、「地域再生」のため地域での子育て環境の充実が必要となってきています。 子育て中の親子が気軽につどえる「活動空間」、相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる「場」づくりなど、「地域力」を発揮し、地域全体で子育て家庭を支援する環境づくりを推進します。 1 仮称「村岡子育て支援館」の開設に向けた、他の施設計画等と連動した検討・提言						
	活動指標	提言回数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	市民、市民団体、地域団体等と行政が協力し、子育て家庭を支援する環境づくりのため、事業を推進します。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
		検討	提案				
(市域全体)				検討・実施	→		
期待される事業の成果	この活動により、地域で子育て家庭が安心して生活できる環境の充実が図られます。						
担当部課	生涯学習部村岡公民館						

事業名	歩道等バリアフリー化対策事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-31-07-8-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	子ども、障がいのある人、外国人、高齢者、小さな子どもをかかえた母親(父親)などすべての人が安全に安心して歩くことができるようまちづくりを進めます。 1 現地調査等の実施 2 バリアフリー化計画の策定 3 計画に基づく主要な道路の歩道のバリアフリー化の実施						
	活動指標	改修施工箇所数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	6か所	6年後目標値	10か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域の担い手は、地域団体等や地域住民などで、市民、地域団体等の参加による現地調査等を行い、必要箇所を市が改修していきます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)		検討・実施	→	→	→	→	
期待される事業の成果	この事業により、社会的弱者に配慮した道路が整備されるとともに、調査活動により社会的弱者への思いやりの心が育まれ、地域全体で支える仕組みづくりが推進されます。						
担当部課	生涯学習部村岡公民館						

事業名	地域共生社会推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
2-4-31-07-8-2	地域分権区分					
事業内容	<p>地域共生社会をめざし、地域で暮らし、働き、学ぶすべての人に配慮した地域づくりが必要であり、地域の企業、店舗、公共施設等、地域ぐるみで心のバリアフリーを推進する事業を実施します。</p> <p>1 地域での心のバリアフリー化の推進</p>					
活動指標	参加団体数(累計)					
目標値	現状値	0団体	3年後目標値	5団体	6年後目標値	10団体
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、地域団体、企業などが地域の一員として主体的に実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)		検討	→	検討・実施	→	→
期待される事業の成果	この事業により、社会的弱者を支え、地域で支えあう仕組みづくりが推進され、みんなで見守り、助け合うまちの形成に寄与します。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	地域の担い手登録事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-08-9-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域のコミュニティを持続していくためには地域を担う人材が大切にされていなければなりません。地域には昔から伝承され、継承しなければならない伝統芸能や、地区住民一人ひとりが職業を通じて培ってきた技術、ノウハウなどがあります。</p> <p>団塊世代の方々が定年退職により地域社会に帰ってきており、知識、経験、ネットワークを持った世代は地域づくりの大きな力となるため、担い手の登録事業を実施します。</p> <p>また、「若い力」と「鍛え上げた力」が世代を超えて地域づくりのプロデューサーとして活躍できる場づくりも行います。</p> <p>1 地域住民の技術、経験等を登録してもらい、地域力として、地域に還元できる事業の実施</p>					
活動指標	登録者数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	10人	6年後目標値	20人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、地域団体等が中心となり事業を実施します。市は、中心となる主体の連携、協働を促すよう支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
(市域全体)		実施	→	→	→	→
期待される事業の成果	この事業を実施することにより、社会的経験、技術などの人の力を地域の方として結集し、地域活動の継承と促進がなされるまちの形成が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	地域未来づくり事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-45-08-9-2	地域分権区分					
事業内容	<p>地域には昔から伝承され、継承しなければならない伝統芸能や、工芸技術などがあり、村岡においても「祭り囃子」など伝統文化が継承されています。</p> <p>次代を担う青少年をそれぞれの分野で育成していくためには、地域の温かい人間関係の中で支援体制を構築し、地域社会への関心と郷土愛を高め、やがて地域づくりの核となる人材育成につなげていくことが大切です。</p> <p>伝承事業などを中心として、次代を担う小・中学生、高校生を対象とした事業を実施します。</p> <p>1 青少年を対象とした地域の伝統に関する講習会、講演会等の実施</p>					
活動指標	事業実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、地域団体等が中心となり事業を実施します。市は、中心となる主体の連携、協働を促すよう支援します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	この事業により、地域づくりの未来の担い手を育成する仕組みづくりが図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	地域みどりや花いっぱいまちづくり推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-09-10-1	地域分権区分					
事業内容	<p>緑豊かな環境づくりのためには、公園や道路、公共施設の緑の整備、そして住宅地内や工場・企業用地などの緑化推進に向け地域一丸となって取り組むことが大切です。</p> <p>地域住民の身近な緑への愛着と環境に対する意識の高揚を図り、緑のまちづくりを進めるための事業を実施します。</p> <p>1 公園愛護会未設置公園等を活用した花壇づくりの実践とみどりのまちづくりの推進 2 花壇コンクールの開催</p>					
活動指標	実践活動数(累計)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、地域団体、企業等と市が協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	この事業を推進することによって緑や花を育てることにより、身近な自然環境への愛着と地球環境への理解を深め、地球にやさしく暮らしやすい環境づくりが図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名 村岡クリーンアップ大作戦事業							
体系コード		事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-10-11-1		地域分権区分					
事業内容		<p>美化活動を推進し、美しく住みよい地域を築き、環境保全に対する意識の向上を図るための事業を実施します。</p> <p>村岡地区一日清掃デーの実施により、落葉樹に対応し、きれいな地域で年末・年始を迎えられるようにします。また、村岡隧道歩道部分の環境美化向上(防犯対策も含め明るいつunnel内にする)に向けた取り組みを行います。</p> <p>1 村岡一日清掃デー実施(実施日の増) 2 村岡隧道歩道の壁面清掃、照明のLED設置 3 歩道部分壁画の作成・設置</p>					
活動指標		事業実施活動数(累計)					
目標値		現状値	2回	3年後目標値	9回	6年後目標値	18回
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市民、市民団体、地域団体、企業等と行政が協力し、事業を推進します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
		実施	→	→	→	→	→
(市域全体)							
期待される事業の成果		この事業により、美しく住みよい地域を築き、環境保全に対する意識の向上が進み、環境にやさしいまちの実現が図られます。					
担当部課		生涯学習部村岡公民館					

事業名 地域企業・商店会との交流促進事業							
体系コード		事業区分	まちづくり地域事業				
3-7-57-11-12-1		地域分権区分					
事業内容		<p>子どもからお年寄りまであらゆる世代にわたって、また地域住民から民間企業まであらゆる層が、個性豊かな活力あるまちづくりに関わることは、地域を元気にする力になります。</p> <p>地域全体が活力に溢れ、のびのび・いきいきとしたまちを創造するため地域団体の積極的な関わり合いと企業の地域貢献、地域社会活動を促していくことも必要であり、地域団体、企業・商店会が地域の一員として、交流する事業を進めます。</p> <p>1 地域団体、企業・商店会との交流促進事業の実施</p>					
活動指標		事業実施回数(年間)					
目標値		現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	3回
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市民、地域団体と、企業、商店などが地域の一員として交流し、地区内にある企業・商店と地域住民等が連携して事業を実施します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
		検討	検討・実施	→	→	→	→
(市域全体)							
期待される事業の成果		この事業により、地域住民が互いにふれあうとともに、地域企業との交流が進み、より多くの人や組織が地域の一員であるという自覚を高めることで、地域の活性化が図られます。					
担当部課		生涯学習部村岡公民館					

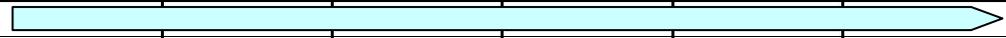
事業名	藤沢市合併70周年記念事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-7-57-11-12-2	地域分権区分					
事業内容	<p>2011年(平成23年)は村岡地区が藤沢市に合併して70周年になります。 この機会を捉え、村岡地区の歩んできた歴史を見つめるとともに、これからの「ふれ愛 ささえ愛 絆ではぐくむ “輝ら里” むらおか」のまちづくりに向けて、「地域力」、「企業力」を全開し、協働した地域活動が行われるよう、記念事業を実施します。</p> <p>1 記念事業の実施</p>					
活動指標	実施回数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民, 地域団体, 企業等が主体となり, 事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
						
(市域全体)	実施					
期待される事業の成果	この事業により, 地域住民の連帯意識と郷土愛の高揚を図り, 地域の絆が生まれ, 活力ある地域の実現が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	地域コミュニティ施設建設案検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-12-13-1	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)				
事業内容	<p>現在, 村岡新駅を中心としたまちづくり計画が進められていますが, 地域住民が切望している, 村岡地区になかった, 高齢者, 子育て支援に対応した福祉施設の新設, 地域住民の活動拠点施設, 学習文化活動及び防災拠点施設, 多種多様化している行政サービスを身近な場所で提供できる施設を建設する必要があります。</p> <p>現在地域の拠点施設として機能している村岡公民館は建築後44年以上が経過して著しく老朽化しており, 一刻も早く建て替える必要があります。村岡地区まちづくり実施計画として位置づけ, 研究・検討をするとともに, 市関係各課と連携し, 事業を進めます。</p> <p>1 地域の声に基づく必要な機能, 場所等の検討 2 地域からの提案, 提言</p>					
活動指標	提言回数(累計)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民, 市民団体, 地域団体が協力し事業を実施します。市は, 提案を踏まえ建設に関する検討, 協議を地域と共に進めます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討・提案	→	→	→		
(市域全体)	検討	実施	→	→		
期待される事業の成果	この事業により, 多世代が利用できる機能を併設した, 地域の拠点施設としての地域コミュニティ施設の建設に向けて, 地域住民の意見が反映でき, 公共施設の機能への充足と暮らしやすいまちの形成が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	公共施設の有効活用事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-12-13-2	地域分権区分					
事業内容	<p>地域から、多世代が交流できる拠点の整備要望や交通ネットワークの整備など多岐にわたって様々なサービスが求められている中、今後は「新しい公共」の視点に基づき、地域資源を有効利用した民間施設とコミュニティ施設の連携や、新たな地域拠点施設の整備など多様なサービスの充実を図ります。</p> <p>また既存の地域内の公共施設の利用実態、地区住民のニーズに基づいて活用していくための検討を行います。</p> <p>1 地域市民の家等を活用した、子育て世代や高齢者を対象とした事業の実施 2 地域住民の公共施設等の利用促進</p>					
活動指標	事業の実施回数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	6回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、地域団体等が主体となり、地域中心の事業として実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	この事業の実施により、地域内の公共施設が活発に利用され、世代間交流やコミュニティの形成が進み、充実した生活とまちの実現が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名	公共交通ネットワーク調査事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-8-71-12-14-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>現在藤沢駅から、藤が岡、渡内に循環で地域コミュニティバスが運行され、また鎌倉市域から宮前を経由して藤沢駅へ、地域コミュニティバス(ミニバス)が運行され、藤沢駅とをつなぐ便利な足となっています。ミニバスや交通ネットワークの整備など多岐にわたって様々なサービスが求められています。</p> <p>今後は、地域コミュニティ施設や、新たに計画されている地域拠点施設等を結ぶ公共交通や交通システム、交通ネットワークの整備など多様なサービスの充実を図る必要があります。市関係各課と連携し、事業を進めます。</p> <p>1 公共交通ネットワーク等に関する調査・研究 2 市への提言</p>					
活動指標	提言回数(累計)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	市民、市民団体、地域団体と行政が協力し、事業を実施します。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
		検討	検討・提案	→	実施	→
(市域全体)		検討	→	検討・実施	実施	→
期待される事業の成果	この事業によりコミュニティバス(ミニバス)への意見集約を図り、交通ネットワークの充実が図られます。					
担当部課	生涯学習部村岡公民館					

事業名 史跡案内板設置事業							
体系コード		事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-13-15-1		地域分権区分					
事業内容		<p>村岡地区には周辺地名の由来となった寺院をはじめ、由緒ある神社・仏閣があり、郷土芸能などの文化も受け継がれています。くらし・まちづくり会議が作成した「むらおか歴史の道(名所・史跡ガイド)」は地域を巡るウォーキングマップとして喜ばれ活用されています。</p> <p>こうした歴史的・自然的資源を大切にしながら、村岡を訪れる人や地域住民が地域に関心を持ち愛着を感じてもらえる魅力あるまちを創出していくとともに、訪れる人に優しいまちづくりを進めます。</p> <p>1 史跡等目的地への誘導サインポールの設置 2 史跡等での案内板の設置</p>					
活動指標		設置本数(累計)					
目標値		現状値	0本	3年後目標値	30本	6年後目標値	60本
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市民、市民団体、地域団体と行政が協力し、事業を実施します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
							
		実施	→	→	→	→	→
(市域全体)							
期待される事業の成果		この事業により、地域に残された歴史・自然資源の保存・継承・活用の推進され、住む人に配慮したまちの実現が図られます。					
担当部課		生涯学習部村岡公民館					

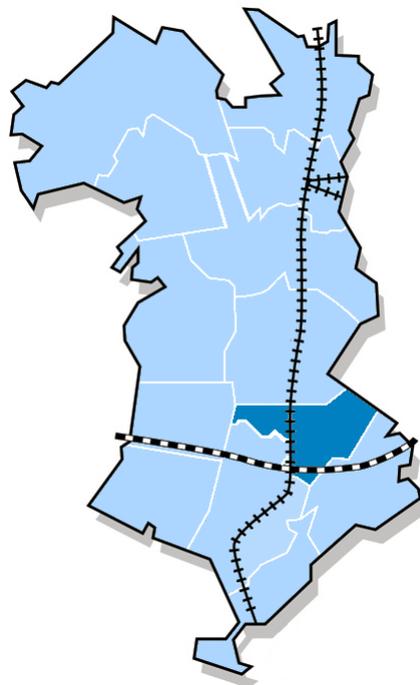
事業名 歩行者通行環境整備事業							
体系コード		事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-76-14-16-1		地域分権区分					
事業内容		<p>住む人、働く人、訪れる人、誰もが安心して快適に過ごせ、行ってみたい、行ってよかった、またこれからも住み続けたいと思えるようなまちづくりのため、交通安全設備や道路環境の整備を行います。</p> <p>子ども、高齢者、障がい者や乳母車の目線にたった歩行者等の安全確保のための歩行者環境整備を進めます。</p> <p>1 U字型側溝安全化整備 2 信号機地名表示修繕</p>					
活動指標		改修箇所数(年間)					
目標値		現状値	0か所	3年後目標値	3か所	6年後目標値	6か所
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		市民、市民団体、地域団体と行政が協力し、事業を実施します。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
							
		実施	→	→	→	→	→
(市域全体)							
期待される事業の成果		この事業により、誰もが安全・安心に目的地へ行けるように配慮され、訪れる人を優しく迎えてくれるまちの実現が図られます。					
担当部課		生涯学習部村岡公民館					

藤沢市新総合計画

藤沢地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

歴史と文化が息づく，湘南藤沢の都心部拠点



地区の概況

藤沢地区の人口は、2010年（平成22年）12月1日現在、43,355人で、全市の10.6%を占めています。市内13地区では、鶴沼地区について2番目に多い地区になります。

65歳以上の人口は、8,807人で、人口の占める割合（高齢化率）は20.3%で、13地区の真ん中の7番目となっています。

15歳未満の人口は、5,454人で、人口の占める割合は12.6%で、13地区で一番少ない地区になっています。

藤沢地区の地勢としては、藤沢市の中東部に位置し、面積は4.7km²、藤沢都市部を含む比較的東西に長い地形になっています。

この地区は、旧東海道を中心として、古くから道路や鉄道の整備が進んでおり、藤沢地区内にはJR藤沢駅と小田急線藤沢本町駅があることから、買い物や通勤・通学などへの利便性も高く、この両駅を拠点として、商店街やオフィスが多数集中しています。

また、藤沢市役所をはじめとして、NTTや郵便局などの公的機関の本局が集中しており、その他、小中高校などの教育施設、遊行寺や白旗神社をはじめとする神社仏閣、藤沢市民病院を代表とする医療施設も他地区に比べて多く、文化・教育・歴史・医療などが調和した地区となっています。

地区の特色

藤沢地区は古くから、遊行寺の門前町として栄え、旧藤沢宿として発展した地区で、旧東海道周辺には遊行寺のほか白旗神社など、歴史的価値がある神社仏閣や、宿場町時代の姿を残す建物など歴史的文化財が多く点在しています。

旧藤沢宿を舞台とした遊行寺の「遊行の盆」や源義経を祀る白旗神社での「白旗まつり」などは、古くからの歴史的背景を活かした祭りで、地域の方はもとより、市外からも多くの観光客が訪れ、にぎわいをみせています。

また地区の北東部に位置する大清水地区では、地域住民がアジサイの里親となり、自宅の庭や学校の庭で育成したアジサイを持ち寄って、境川沿いに植栽をする「アジサイまつり」が開催され、模擬店、ミニ蒸気機関車の運行、電気自動車の展示会、起震車による地震体験などに、多くの方の参加がありました。



藤沢地区地域経営会議

藤沢地区地域経営会議は、30人の委員で活動しています。鎌倉時代から遊行寺の門前町として、また、旧東海道の藤沢の宿として栄えた藤沢地区の将来像や課題について、推進部会・活動部会・広報部会の3部会で検討・協議し、藤沢地区の特性に応じた事業に取り組み、地域主体のまちづくりを進めていきます。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 みんなでづくり、共に歩む明るいまち

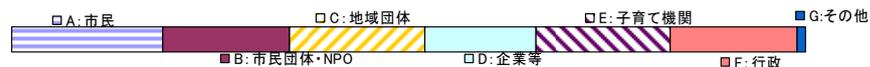
【成果指標】

①マナーが向上してきていると感じている人の割合

【現状値】 ①17%

【めざそう値】 3年後：①29% 6年後：①40%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:17% D:14% E:17% F:16% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－1》 あいさつがかわせる環境づくり

<成果の視点> 気持ちよいお付き合いができること

【主要な指標】 あいさつ運動、声かけ運動の参加者数

○実施事業 地域環境向上事業

《活動－2》 マナー向上活動の推進

<成果の視点> マナーの向上に関する活動に参加すること

【主要な指標】 自転車の乗り方のマナー教室、清掃活動の参加者数

○実施事業 公共マナー向上事業

ふじさわ未来課題

5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること

【地域まちづくり目標】

02 多様な協働が育む、暮らしやすさを実感できるまち

【成果指標】

①暮らしやすさを感じている人の割合

【現状値】 ①64%

【めざそう値】 3年後：①70% 6年後：①76.5%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:19% D:13% E:14% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 地域活動の活発化

＜成果の視点＞ 地域活動に参加していること

〔主要な指標〕 壁画作成活動の参加者数

○実施事業 地域活動推進事業

《活動－4》 郷土愛の普及活動

＜成果の視点＞ 住んでいる地域に愛着を持って生活していること

〔主要な指標〕 講座受講者等による自主活動数

○実施事業 郷土愛普及活動事業

地域人材育成事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

9 子どもを安心して育てられる環境があること

【地域まちづくり目標】

03 子育てにやさしいまち

【成果指標】

①子育てしやすい環境であると感じる人の割合

②地区内の15歳未満の人口

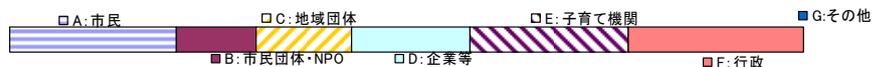
【現状値】 ①28% ②5,346人

【めざそう値】 3年後：①35% ②5,500人 6年後：①40% ②5,800人

【役割の担い手】 ①A:15% B:16% C:16% D:14% E:18% F:18% G:3%



②A:21% B:10% C:12% D:15% E:20% F:22% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－5》 子どもの見守り活動の実施

＜成果の視点＞ 子どもたちが地域の人々に支えられていること

〔主要な指標〕 子育てしやすい環境であると感じる人の割合（20歳代～30歳代）

○実施事業 子どもの見守り活動事業

《活動－6》 地域と子どもの交流の場の確保

＜成果の視点＞ 子どもたちが集える場所があること

〔主要な指標〕 学校と地域の交流活動に参加した児童生徒数

○実施事業 地域子ども交流事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

19 治安の良い環境であること

【地域まちづくり目標】

04 みんなでつくる安心・安全なまち

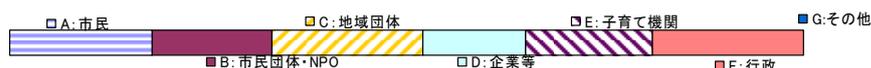
【成果指標】

- ①地区内の犯罪の発生件数
- ②地区内の交通事故の発生件数

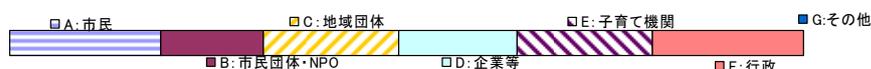
【現状値】 ①833件 ②365件

【めざそう値】 3年後：①700件 ②330件 6年後：①500件 ②300件

【役割の担い手】 ①A:18% B:15% C:19% D:13% E:16% F:19% G:0%



②A:19% B:13% C:17% D:15% E:17% F:19% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 地域安全活動の充実

<成果の視点> 犯罪や交通事故が少ないこと

〔主要な指標〕 地域の安全に関する危険箇所数

- 実施事業 地域安全活動事業
- 安全・安心マップ作成事業

《活動－8》 地区内の交通事故多発地点の改善

<成果の視点> 地区内の交通事故発生地点が少ないこと

〔主要な指標〕 地区内の交通事故発生地点の数

- 実施事業 交通事故多発地点検証事業

都市ビジョン2
地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性

4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

05 思いやりと助け合いのまち

【成果指標】

- ①社会的弱者の方に配慮した地域であると感じる人の割合
- ②藤沢地区のボランティアセンターの登録者数
- ③藤沢地区のボランティアセンターの活動件数

【現状値】 ①22% ②64人 ③113件

【めざそう値】 3年後：①44.0% ②77.5人 ③121件

6年後：①62.5% ②77.5人 ③125件

【役割の担い手】 ①A:15% B:19% C:19% D:13% E:15% F:19% G:0%



②A:17% B:20% C:18% D:13% E:14% F:18% G:0%



③A:14% B:22% C:17% D:12% E:13% F:22% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－9》 社会的弱者の方に配慮した必要施設等（特別養護老人ホーム・地域作業所を含む）の検証

<成果の視点> 高齢者や障がい者の方に配慮した施設が整備されていること

〔主要な成果〕 バリアフリー対応が必要な箇所数

○実施事業 地域生活改善事業

《活動－10》 ボランティア活動の推進

<成果の視点> 地域のボランティア活動に多くの人が参加していること

〔主要な成果〕 ボランティア活動の事業数

○実施事業 ボランティア活動推進事業

藤沢づくりのめざす方向性

5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

36 誰もが快適に暮らせ、居心地のいいまちであること

【地域まちづくり目標】

06 みんなが気持ちよく快適に移動できるまち

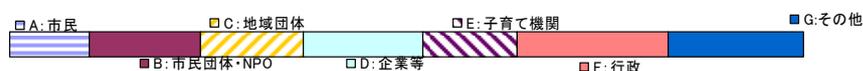
【成果指標】

①道路に不便を感じる人の割合

【現状値】 ①61%

【めざそう値】 3年後：①50% 6年後：①45%

【役割の担い手】 ①A:10% B:14% C:13% D:15% E:12% F:19% G:17%



《地域まちづくり活動》

《活動－11》 みんなが気持ちよく移動するための環境の推進

<成果の視点> 道路のインフラ整備がされていること

〔主要な指標〕 事業に関する提言件数

- 実施事業 横須賀水道路検証事業
- 藤沢バイパスの降り口検証事業
- 高齢者等移動支援事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

【地域まちづくり目標】

07 昔ながらの歴史と文化が息づくまち

【成果指標】

①昔ながらのまちなみや景観に安らぎを感じている人の割合

【現状値】 ①33%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:14% B:17% C:17% D:17% E:14% F:19% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 昔ながらのまちなみの保存

＜成果の視点＞ 地域の歴史的資産の保存活動に多くの人が参加すること

〔主要な指標〕 歴史的保存資産を利用したイベント参加者数

- 実施事業 地域の歴史的資産発信事業
- 地域の歴史的資産保存環境整備事業

《活動－13》 地域資源としての有効活用とその活性化

＜成果の視点＞ 地区の歴史的資産が地域で理解されていること

〔主要な指標〕 遊行の盆参加者数

- 実施事業 地域資源活性化事業

ふじさわ未来課題

48 豊かな緑に囲まれた生活が出来ていること

【地域まちづくり目標】

08 ころやすらぐ緑豊かな環境のまち

【成果指標】

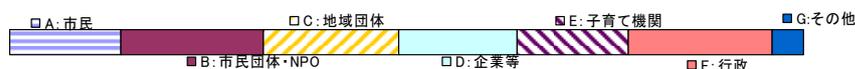
①身近に緑とふれあえる環境が整備されていると感じる人の割合

②地区の総面積に占める緑地面積の割合

【現状値】 ①37% ②7%

【めざそう値】 3年後：①50% ②17.5% 6年後：①60% ②21%

【役割の担い手】 ①A:14% B:18% C:17% D:15% E:14% F:18% G:4%



②A:11% B:18% C:16% D:17% E:14% F:21% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－14》 緑豊かな環境の推進

＜成果の視点＞ 緑豊かな環境が整備されていること

〔主要な指標〕 地域の緑化活動参加者数

- 実施事業 地域緑化運動事業
- 河川周辺整備事業

都市ビジョン3
さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

62 産業の活力を高め、地域が元気になること

【地域まちづくり目標】

09 みんながいきいきと元気に暮らせるまち

【成果指標】

①生きがいをもって生活をしている人の割合

【現状値】①30%

【めざそう値】3年後：①40% 6年後：①45%

【役割の担い手】①A:18% B:17% C:14% D:14% E:8% F:17% G:12%



《地域まちづくり活動》

《活動-15》 いきいき元気な魅力ある商店街づくり

＜成果の視点＞ 商店街で買い物をする人が増えるとともに地域との交流が盛んになること

〔主要な指標〕 商店街と地域の交流活動の参加者数

○実施事業 地域経済活性化事業

《活動-16》 駅前（藤沢駅北口・藤沢本町駅）周辺のあり方の検証

＜成果の視点＞ 駅前開発に対する地域での理解があること

〔主要な事業〕 会議結果の地区報等での周知回数

○実施事業 藤沢駅北口周辺検証事業
藤沢本町駅周辺検証事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

10 公共施設が充実しているまち

【成果指標】

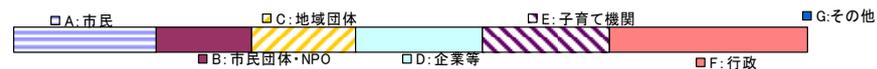
①行政サービスに対する満足度

②藤沢公民館の年間稼働率

【現状値】 ①24% ②48%

【めざそう値】 3年後：①30% ②55% 6年後：①50% ②64%

【役割の担い手】 ①A:18% B:12% C:13% D:16% E:16% F:25% G:0%



②A:24% B:15% C:14% D:9% E:14% F:24% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動-17》 公共施設の建て替えによる公共施設のあり方についての検証

<成果の視点> 公共施設の建て替えにおける地区内の理解度が高まること

〔主要な指標〕 会議結果の地区報等での周知回数

○実施事業 公共施設のあり方検証事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることをめざします。

ふじさわ未来課題

76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

【地域まちづくり目標】

11 行って楽しい 見て楽しい いつも新しい発見があるまち

【成果指標】

①地区外からの訪れる人が増えたと感じる人の割合

【現状値】 ①23%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①40%

【役割の担い手】 ①A:14% B:17% C:16% D:20% E:12% F:21% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－18》 まちの顔となる魅力あるスポットの充実

＜成果の視点＞ 地区内のお気に入りの場所が多くあること

〔主要な指標〕 地区外からの訪れる人が増えたと感じる人の割合（20歳代～30歳代）

○実施事業 地域の魅力発見事業
地域おもてなし運動事業

ふじさわ未来課題

74 いつも自然の豊かさを感じられていること

【地域まちづくり目標】

12 自然や生き物とふれあい、楽しい体験ができるまち

【成果指標】

①自然とのふれあいに楽しさを感じる人の割合

【現状値】 ①50%

【めざそう値】 3年後：①60% 6年後：①65%

【役割の担い手】 ①A:16% B:16% C:17% D:16% E:17% F:18% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－19》 地域の自然とふれあう機会の創出

＜成果の視点＞ 自然とのふれあいを目的とした催し物に訪れる人の数が増えること

〔主要な指標〕 会議結果の地区報等での周知回数

○実施事業 大清水親水公園検証事業
西富憩いの森検証事業

事業名	地域環境向上事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
1-1-7-01-1-1	地域分権区分						
事業内容	近年、自治会・町内会に加入する世帯が減り、地域間の交流が希薄になりつつあり、公共マナーの低下が指摘されています。 地域住民の交流を増やすことにより、連携感の向上を図り、明るく暮らしやすい地域社会の推進を図ります。 1 あいさつ・声かけ運動の実施 2 地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体の交流・連携						
	活動指標	活動延べ実施回数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	9回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で連携を図り、あいさつや声かけなどを行うことが期待されます。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	各家庭や地域でのコミュニケーション作りの基本として、あいさつや声かけを地域ぐるみで行い、明るい社会の推進が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名	公共マナー向上事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-1-7-01-2-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	近年、自治会・町内会に加入する世帯が減り、地域間の交流が希薄になりつつあり、公共マナーの低下が指摘されています。 特に自転車の乗り方やポイ捨て等が目立っており、公共マナーの向上を図るため、様々な啓発活動を実施します。 1 自転車の乗り方マナー教室の実施 2 ポイ捨て防止看板の設置						
	活動指標	マナー向上活動延べ実施回数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	2回	6年後目標値	5回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進することが期待されます。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→	
期待される事業の成果	地域が一体となって、マナー向上について啓発活動を行うことで、公共マナーの向上が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名	地域活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-5-02-3-1	地域分権区分					
事業内容	<p>バイパス下の地下通路や公園のトイレなど、公共施設へのイタズラ書きなどにより、地域の市民が汚い・暗い・恐いと感じています。地域・学校・NPO・企業との協働により、バイパス下の地下通路などに壁画を作成することにより、地下道等を明るい雰囲気にとともに、壁画のあるきれいな魅力あるまちづくりを推進します。</p> <p>1 地域住民による地下通路・公園のトイレ等の壁画の作成</p>					
活動指標	推進活動延べ実施回数(年間)					
目標値	現状値	2回	3年後目標値	5回	6年後目標値	9回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域・学校・NPO・企業には、相互の交流を図る中で連携を図り、協働しながら地下通路等に壁画を作成することが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域の多様な主体により地下通路の壁画の作成等を通じて、「多様な協働が育む、暮らしやすさを実現できるまち」の実現に寄与します。					
担当部課	生涯学習部藤沢公民館					

事業名	郷土愛普及活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-5-02-4-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>藤沢地区は鎌倉時代からの門前町として栄え、遊行寺・白旗神社など多くの歴史的財産を受け継がれている魅力あるまちです。しかし、地区の歴史に詳しい住民は限られており、特に若い世代においてはほとんど知られていない状況となっており、地域への愛着が持ちにくくなっています。このため、地域住民はもとより、多くの方に地区の歴史を知ってもらい、地域への思いや地区の歴史的財産への理解を深めるとともに、地域住民と子どもの交流により、地域への愛着を高める活動を推進します。</p> <p>1 地元の小中学生と地域住民による歴史勉強会の開催</p>					
活動指標	歴史勉強会への参加人数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	50人	6年後目標値	200人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、地域により親しみの持てるよう地域の歴史の普及を図ることが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)	検討	→				
期待される事業の成果	地域市民自らが地元の歴史に対する知識を得ることにより、地元への愛着が高まります。					
担当部課	生涯学習部藤沢公民館					

事業名	地域人材育成事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-1-5-02-4-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>藤沢地区は鎌倉時代からの門前町として栄え、江戸時代は宿場まちとして活気を呈し、藤沢宿跡には店・蔵が点在し、歴史を今に伝えていきます。しかし、地区の歴史に詳しい住民は限られており、特に若い世代においてはほとんど知られていない状況であり、地域への愛着が持ちにくくなっています。</p> <p>地域の人材を発掘養成し、地域の歴史や文化の伝承活動に携わる人材を確保するとともに、多くの市民が地区の歴史を知り、地域への思いや地区の歴史的財産への理解を深め、地域への愛着を高める活動を推進します。</p> <p>1 地域の歴史に詳しい講師の養成講座等の実施 2 地域の歴史の担い手(語り部)の養成</p>						
	活動指標	人材発掘養成人数(累計)					
	目標値	現状値	0人	3年後目標値	20人	6年後目標値	50人
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、各種事業を通じて地域の人材発掘養成を図ることが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	実施	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	検討	→					
期待される事業の成果	地域の歴史に詳しい人材を発掘養成することにより、永続的な地元への理解と愛着が高まります。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名	子どもの見守り活動事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-2-9-03-5-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>近年、子どもが事故や犯罪に巻き込まれることが地区内でも生じ、登下校時の子どもの安全についての関心が高まっています。また、繁華街や交通危険箇所での子どもたちの安全・安心の対応が必要となっています。</p> <p>学校・家庭・地域の連携を図り、学校登下校時の子どもの見守り活動や、いきいき・のびのびとした地域交流ができる安全・安心な快適環境を整備し、子育てにやさしいまちづくりを進めます。</p> <p>1 地域見守り隊の結成 2 各種活動を通じた地域と学校との連携の強化</p>						
	活動指標	見守り活動実施回数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	10回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	学校・家庭・地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	検討						
期待される事業の成果	地域ぐるみで子どもを見守りを行うことにより、学校と地域との交流が生まれ、安全な環境に寄与します。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		地域子ども交流事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-2-9-03-6-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	小中学校と地域の交流を図り、学校と地域が、いきいき・のびのびとした交流ができる環境を整備します。 1 地域と学校との交流の場の確保 2 地区ボランティアセンターとの連携						
	活動指標	学校と地域の交流活動実施回数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	2回	6年後目標値	8回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	学校・家庭・地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	実施	→	→	→	
(市域全体)	検討	→					
期待される事業の成果	学校・家庭・地域がそれぞれの役割を担い、交流・連携を図ることで豊かな地域社会の実現が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		地域安全活動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
1-3-19-04-7-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	地域の犯罪の発生を少なくするためには、地域の安全や犯罪発生に関する情報を地域で共有し活動することが大切です。 そのため、地域の安全や犯罪発生に関する情報等を地域内で共有し、連携が図られる体制について検証し、整備を進めます。 1 安心・安全コミュニティセンターのあり方の検証 2 地域の安全についての情報共有のあり方の検証						
	活動指標	コミュニティセンター設置に向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	12回	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、防犯協会等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→				
(市域全体)	検討	→	→				
期待される事業の成果	地域ぐるみで地域の安全や防犯について取り組むことにより、防犯意識が高まり、防犯対策の強化充実が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名	安全・安心マップ作成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-04-7-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域の交通事故や犯罪の発生を少なくするため、地域の安全や犯罪発生に関する情報を地域で共有するため、地域の危険箇所などを記したマップを作成します。</p> <p>1 地域の危険箇所の検証 2 地域安全・安心マップの作成</p>					
活動指標	安全・安心マップ作成時の配布枚数					
目標値	現状値	0枚	3年後目標値	20,000枚	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、防犯協会等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		—————▶			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)	検討	→				
期待される事業の成果	地域ぐるみで地域の安全や防犯について取り組むことにより、防犯意識が高まり、防犯対策の強化充実が図られます。					
担当部課	生涯学習部藤沢公民館					

事業名	交通事故多発地点検証事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-04-8-1	地域分権区分					
事業内容	<p>藤沢地区は長い歴史の中で市街地が形成されてきたために、主要な道路から一步路地に入ると狭い道が多く、見通しが悪い交差点があります。</p> <p>地域の交通事故の発生を少なくするため、地域の交通事故に関する情報を地域で共有し、検証を行い、交通事故危険箇所の改善を図ります。</p> <p>1 地域の危険箇所の見回り活動の実施 2 危険解消に向けた検証作業の実施</p>					
活動指標	危険箇所などの検証活動数(累計)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	10回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、交通安全対策協議会等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	----->		—————▶			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	地域ぐるみで地域の交通事故防止に対する取り組みをすることにより、交通事故の多発地点の事故発生の解消が図られます。					
担当部課	生涯学習部藤沢公民館					

事業名		地域生活改善事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-31-05-9-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	社会的弱者と呼ばれる障がい者や高齢者の方たちが安心してまちなかに外出できる環境を整備するため、歩道の整備、段差の解消、トイレ・ベンチの設置など障がい者や高齢者の外出を阻害している要因を検証し、改善を行います。 1 まちなかの検証作業の実施 2 外出しやすい環境の整備						
	活動指標	社会的弱者の方に配慮した環境の整備数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	2か所	6年後目標値	8か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	実施	→	→	→	
(市域全体)	検討	→					
期待される事業の成果	高齢者等が外出しやすい環境を整備することで、誰でも安心して暮らしやすいまちの実現が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		ボランティア活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-4-31-05-10-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	高齢化社会が進む中で、高齢者や障がい者を支えるボランティアが不足しており、また、ボランティア活動を支える拠点も不足している状況にあります。 ボランティア活動の輪を地域に広げるため、障がい者や高齢者が生活しやすい環境を整備するとともに、障がい者や高齢者の生活を支援するボランティアの養成を図ります。 1 ボランティア養成講座の実施 2 青少年の社会福祉活動への参加の促進 3 地区ボランティアセンターへの支援						
	活動指標	ボランティア活動への参加者数(累計)					
	目標値	現状値	64人	3年後目標値	70人	6年後目標値	80人
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)	検討						
期待される事業の成果	地域ぐるみでボランティア育成に向けた取り組みを行うことで、地区のボランティア人口の増加が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名 横須賀水道路検証事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-5-36-06-11-1	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	<p>藤沢地区は古くから発展してきた歴史ある地区として、古い街並みが形成されています。そのため、旧市街地には、道幅の狭い生活道路が多くあります。特に藤沢バイパスにより、地区が南北に分断されていることもあり、その移動に不自由を感じている市民も多数いる現状があります。</p> <p>分断された地区の交通環境の改善を図るため、西富地区から大清水地区に抜ける唯一の道である横須賀水道路の利用方法を検討します。</p> <p>1 大清水浄化センター付近の有効的な土地利用のあり方や整備方法についての検証 2 関係行政機関等と調整 3 地域からの提案に基づく協議</p>						
	活動指標	整備に向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→	→	提案		
(地域)	----->						
(市域全体)	検討	→	→	→	実施	→	
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の交通環境のあるべき方向性を検証することで、地域住民の意見が反映された交通環境の整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名 藤沢バイパスの降り口検証事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-5-36-06-11-2	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	<p>藤沢バイパスには地区内の降り口がないため、わざわざ藤沢橋経由で移動するなど、不自由に感じている市民が多数いる現状があります。また、藤沢橋周辺は江の島方面や辻堂海岸方面へ通過する車と藤沢駅周辺での買い物などの車とが混在し、慢性的な交通渋滞を招いています。</p> <p>藤沢バイパス付近(西富・大清水地区)の交通環境を改善するため、大清水浄化センター付近のバイパス降り口の整備方法について検討を行います。</p> <p>1 大清水浄化センター付近の有効的な土地利用のあり方や整備方法についての検証 2 関係行政機関等と調整 3 地域からの提案に基づく協議</p>						
	活動指標	整備に向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→	→	提案		
(地域)	----->						
(市域全体)	検討	→	→	→	実施	→	
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の交通環境のあるべき方向性を検証することで、地域住民の意見が反映された交通環境の整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名	高齢者等移動支援事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-36-06-11-3	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>藤沢地区は高低差のある狭い道、路線バスが入れない道が多くあり、自宅からバス停までに距離があるため、障がい者や高齢者にとって外出しにくい環境にあります。</p> <p>障がい者や高齢者が安心して外出できる便利な交通環境を整備するため、交通の利便性を高める手法や費用対効果などについて検証を行います。</p> <p>1 障がい者や高齢者の外出を阻害している要因の検証 2 移動しやすい便利な環境整備</p>					
活動指標	整備に向けた会議開催数(累計)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	6回	6年後目標値	12回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	→	実施	→	→
(市域全体)	検討	→	→	実施	→	→
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の交通環境のあるべき方向性を検証することで、地域住民の意見が反映された交通環境の整備が図られます。					
担当部課	生涯学習部藤沢公民館					

事業名	地域の歴史的資産発信事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-6-49-07-12-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>地域の歴史的資産である神社・仏閣情報の提供を行うことにより、地区にある多くの歴史的財産への理解を深めるとともに、地域への思いや愛着心を育みます。</p> <p>市民が身近に地域の歴史にふれあえるよう、ウォーキングコースでの神社・仏閣情報や経路案内について携帯電話等から簡単に情報が取り出せる仕組みを構築します。</p> <p>1 インターネット・携帯電話(QRコード)等を利用した神社・仏閣情報の提供</p>					
活動指標	QRコードによる神社・仏閣情報の提供数(累計)					
目標値	現状値	0件	3年後目標値	15件	6年後目標値	15件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	実施	→	→	→
(市域全体)	検討	→				
期待される事業の成果	地区に住む市民やボランティアなど、市民団体等が自ら地区の歴史的財産の広報に携わることにより、地区の魅力を広く発信することに寄与します。					
担当部課	生涯学習部藤沢公民館					

事業名	地域の歴史的資産保存環境整備事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-6-49-07-12-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>地域住民をはじめとする多くの市民に地区の歴史を知ってもらうことで、地域の歴史的財産への理解を深めるとともに、地域への思いや愛着心を育みます。</p> <p>そのため、遊行寺・白旗神社・旧モーガン邸・蔵前のまちなみといった地域の歴史的建造物の保存と環境整備を進めます。</p> <p>1 神社・仏閣ツアーの開催 2 神社・仏閣をまわる散策コースの案内板の整備</p>						
	活動指標	案内板の設置箇所数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	10か所	6年後目標値	32か所
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	実施	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	検討	→					
期待される事業の成果	地区に住む市民やボランティアなど、市民団体等が自ら地区の歴史的財産の広報に携わることにより、地区の魅力を多くの人に発信することが図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名	地域資源活性化事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-6-49-07-13-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>地区の歴史的財産である遊行寺・白旗神社などを舞台にした伝統的なまつりは毎年数多くの見物客が訪れることにより、盛り上がりを見せています。</p> <p>地区の歴史的財産をより知ってもらうためにも、さらに多くの人が参加できる環境を整える必要があります。</p> <p>伝統的なまつりを活性化し、歴史的財産の保存と文化の継承を図るため、地域のお祭りである遊行の盆・白旗まつりの周知活動や行事への参加の呼びかけを行う「地域資源活性化事業」を推進します。</p> <p>1 地区の伝統的なまつりに対する周知・広報活動の実施</p>						
	活動指標	支援活動実施数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	6回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	市民や自治会・町内会、市民団体等が地域の催し物に自ら参加することにより、地域への思いや愛着を深めることが図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名 地域緑化運動事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-6-48-08-14-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>藤沢地区は、藤沢市の市街地中心部に位置するため、緑地が不足し、市民が安らげる場が不足しています。現存するみどりの保存を図り、地域の緑化を推進するとともに、地域内の緑地を整備することにより、住民にやすらぎを与えるまちづくりを進めます。</p> <p>1 地域の空き地等を利用した花いっぱい運動の実施 2 地域の緑地の整備</p>						
	活動指標	緑化整備箇所数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	3か所	6年後目標値	9か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)	実施						
期待される事業の成果	町内会・自治会、市民団体等が地区の緑化に自ら関わることにより、地域の緑化についての理解が高深まるとともに、地域住民の思いに即した緑化が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名 河川周辺整備事業							
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-6-48-08-14-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>藤沢地区は、古い市街地を中心に開発されてきたことから緑地や公園など市民が憩い、安らげる場が不足しています。</p> <p>境川・引地川周辺のみどりの保存を図り、新たな緑化を進めるため、河川の沿堤の緑化整備を進めます。</p> <p>1 河川の沿堤の花壇の整備 2 自転車道・散歩道等の整備</p>						
	活動指標	整備箇所数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	4か所	6年後目標値	16か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	実施	→	→	→	
(市域全体)	検討						
期待される事業の成果	町内会・自治会、市民団体等が地区の河川周辺整備に自ら関わることにより、地域により身近で、地域住民の思いに即した環境整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		地域経済活性化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-62-09-15-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>藤沢地区は藤沢の都市拠点となっており、市の商業、文化、行政の中心的役割を担っています。一方で、近年郊外型ショッピングモールなどの進出により、市中心部の商店街の空洞化が進んでいる現状があります。</p> <p>そのため、地元商店街と地域との交流を深め地域振興の方策を探るとともに、地域の活性化に向けた取り組みを進めます。</p> <p>1 地元商店街と地域の交流活動の実施 2 (仮称)わいわい買い物市場に向けた検証作業の実施</p>						
	活動指標	地元商店街と地域の交流活動の実施回数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	4回	6年後目標値	13回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→	実施	→	→	
	(地域)	→			→		
(市域全体)	検討	→	→				
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の産業振興について検証することで、地域住民の意見が反映された地域振興が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		藤沢駅北口周辺検証事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-62-09-16-1	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	<p>藤沢地区は藤沢の都市拠点として昭和40年代から市街地再開発が行われ、都市機能の集積が図られてきました。しかし都市基盤の老朽化、交通結束拠点の強化、老朽化した民間ビルの再整備等、多くの課題を有しています。</p> <p>そのため、駅周辺と地元商店街を一体とした藤沢駅北口周辺のあり方について検証を行い、その利便性の向上と地域経済の活性化を図ります。</p> <p>1 藤沢駅北口周辺の開発方法等についての検証 2 関係行政機関等と調整 3 地域との協議</p>						
	活動指標	整備に向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	9回	6年後目標値	17回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→	提案			
	(地域)	→			→		
(市域全体)	検討	→	→	実施	→	→	
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の都市整備のあるべき方向性を検証することで、地域住民の意見を反映した都市整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		藤沢本町駅周辺検証事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-62-09-16-2	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	<p>藤沢駅を中心とした地区は藤沢の都市拠点として市の中心的役割を担っています。一方で、藤沢本町駅周辺の地区は、地区住民の交通、買い物などの生活を支える核となっています。しかし、高齢化が進み、昔ながらの商店街が減少していく中で、高齢者にとって日用品の購入にも苦慮している状況があります。</p> <p>藤沢石川線の整備とあわせて、駅周辺と地元商店街を一体とした藤沢本町駅周辺のあり方、まちづくりの方向性を検証し、その利便性の向上と地域経済の活性化を図ります。</p> <p>1 藤沢本町駅周辺の開発方法等についての検証 2 関係行政機関等と調整 3 地域からの提案に基づく協議</p>						
	活動指標	整備に向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	9回	6年後目標値	17回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	→	提案			
(地域)							
(市域全体)	検討	→	→	実施	→	→	
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の都市整備のあるべき方向性を検証することで、地域住民の意見が反映された地区の都市整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		公共施設のあり方検証事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-8-71-10-17-1	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	<p>藤沢公民館は1964年(昭和39年)に建築され、老朽化が進んでおり、藤沢地区の新たな地域の拠点施設が求められています。</p> <p>少子高齢社会に対する地域拠点としての藤沢公民館のあり方について、建て替えの時期・場所・施設の考え方など従前のくらし・まちづくり会議の提案を継承したうえで、コミュニティセンター機能を持つ複合施設としてのあり方を集約していきます。</p> <p>1 藤沢公民館のあり方についての検証 2 関係行政機関等と調整 3 地域からの提案に基づく協議</p>						
	活動指標	公民館建て替えに向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	18回	6年後目標値	24回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討・提案						
(地域)							
(市域全体)	検討	実施	→	→			
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の公共施設のあり方を検証することで、地域住民の意見がより反映された地区の公共施設の整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		地域の魅力発見事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-9-76-11-18-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>歴史的建造物や文化に恵まれた藤沢地区の魅力により一層アピールするため、古くから桜の名所として知られている伊勢山公園周辺をはじめとする地区の魅力あるスポットや散歩道の整備を行います。</p> <p>また、新たに地域を訪れる人たちにとってより魅力的な名所として整備することで、地域の活性化を図ります。</p> <p>1 (伊勢山公園)桜の植樹、遊歩道の整備 2 その他、地域の魅力ある名所の整備</p>						
	活動指標	魅力あるスポットとして整備回数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	2回	6年後目標値	5回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割が期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	[--->]			[----->]			
	検討	実施	→	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	検討						
期待される事業の成果	町内会・自治会、市民団体等が自らよく知る地区の魅力の発掘に関わることで、地域住民の思いを反映した地域の魅力的なスポットの整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		地域おもてなし運動事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-9-76-11-18-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>地区を訪れる人に対して、住んでいる人のメッセージが伝えられるような親切でやさしいまちの環境を整備するものです。</p> <p>また、ハード面の整備だけでなく、そこに住む人の人間的な魅力をアピールすることで、地域の魅力を高めるとともに、藤沢地区を訪れる人を温かく迎えることにより、地区への来訪者の増加を図ります。</p> <p>1 地域おもてなし運動の実施 2 のぼり旗・案内板の設置</p>						
	活動指標	環境整備箇所数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値	4か所
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割が期待されます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	[--->]			[----->]			
	検討	→	実施	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	検討	→					
期待される事業の成果	町内会・自治会、市民団体等が地区への来訪者の立場に立って環境整備を行うことにより、地域住民と来訪者にとって一体的な魅力向上が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		大清水親水公園検証事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-9-74-12-19-1	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	藤沢地区には、自然とふれあえる場が少なく、身近に水辺の生き物とふれあえる場が望まれていることから、大清水地区周辺の公園整備のあり方について検証し、利活用に向けて提案を行います。 1 大清水浄化センター付近の有効的な土地利用のあり方や整備方法についての検証 2 関係行政機関等と調整 3 地域との協議						
	活動指標	整備に向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	9回	6年後目標値	17回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	-----	-----	-----	-----			
	検討	→	→	提案			
(市域全体)	検討	→	→	実施	→	→	
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の都市整備のあり方を検証することで、地域住民の意見がより反映された地区の環境整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

事業名		西富憩いの森検証事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-9-74-12-19-2	地域分権区分	地域で考え全市で実施する事業(地域→全市)					
事業内容	藤沢地区には、自然とふれあえる場が少なく、身近に自然とふれあえる場の整備が望まれていることから、西富憩いの森周辺の公園(緑地)整備のあり方について検証し、利活用に向けて提案を行います。 1 大清水浄化センター付近の有効的な土地利用のあり方や整備方法についての検証 2 関係行政機関等と調整 3 地域からの提案に基づく協議						
	活動指標	整備に向けた会議開催数(累計)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	9回	6年後目標値	17回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	地域住民、市民団体、ボランティア団体等の地域団体には、相互の交流を図る中で市とも連携を図り、事業を推進する役割を担うことが期待されます。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	-----	-----	-----	-----			
	検討	→	→	提案			
(市域全体)	検討	→	→	実施	→	→	
期待される事業の成果	地域ぐるみで地区の都市整備のあり方を検証することで、地域住民の意見がより反映された地区の環境整備が図られます。						
担当部課	生涯学習部藤沢公民館						

